

信州上田での就職をお考えの学生の皆さまへ



各イベントなどの詳細は市ホームページをご覧ください。



令和7年(2025年)3月に大学や専門学校などを卒業する学生の就職活動はこれから本格化します。市では、次代の上田市を創造する若者の地元就職を応援しています。ご本人だけでなく、ご家族、友人・知人の方、就職なんてまだまだ先・・・という方もぜひご覧ください。

☎ 地域雇用推進課 26・6023

市に寄せられた学生の声

不安

- 求人がたくさん見つかるか心配
- 魅力的な企業を見つけられない
- 首都圏に比べると企業が圧倒的に少ない
- 都心部と比べて年収が低い
- 交通費が高く、何回も帰って来れない

上田で就職したいけれど、どんな企業があるかよく知らない...

上田で働きたい

- 上田市は自然が豊かで人も温かい。東京へ行って改めて気づくことができた
- 上田市に帰って故郷の地域づくりに貢献したい
- 上田市は魅力のある街だと思う
- 上田市で就職し、会社や地域を盛り上げたい
- 住みやすさは上田の方が断然いい!
- 歴史と自然と人情溢れる上田の街がずっとずっと大好き
- 今は地元を離れていますが、それによりさらに上田の魅力に気づいた。大学を卒業したら、地元に戻って暮らしたい

就活ワンポイントアドバイス

「製造業には文系学生は就職できない」「今まで学んだことと関係する業種に就職しなければ...」そんな思い込みで就職先を考えていませんか。製造業で活躍する文系学部出身者も大勢いますし、学んだ結果、「違う分野のこんなことがしたい」と就職先を決める人もいます。思い込みをなくして自分はどうなことで活躍したいのか考えてみましょう。

上田で働くために、まずは知ろう! 事業所や仕事のこと

1 信州上田地域企業ガイド

約100社の地域企業情報や先輩社員の声などを掲載。e-bookで2月から公開予定です。郵送希望も承ります。特産品のプレゼント企画あり!



2 LINE「上田地域で就職!」

就活イベントなどの情報をお届けします。



LINE



3 上田地域合同就活フェア

約70社の地域企業が一堂に会します。就活フェア攻略セミナーも同時開催! 高速バス片道無料の企画あり!(要申込)

日時 3月5日(火) 13:00~ 5月7日(火) 13:00~
場所 上田東急REIホテル

4 セミナー「学生・保護者のための就活講座」参加者募集!

高校生、大学生それぞれ就活の進め方が違うので、仕事選びから内定のコツまでこの機会に知っておきましょう。保護者の方も参加できます。

日時 2月3日(土) 14:00~16:00
場所 上田市勤労者福祉センター
定員 20名 料金 無料 申込 電子申請で

最大50万円! 奨学金の返還を応援します!

奨学金を利用している方で、市内中小企業などに就職した方に、返還額の2分の1(上限10万円/年)を最大5年間補助します。



市ホームページ

12月議会初日に提案した議案の概要

- 条例案 7件(一部改正5件、廃止2件)
上田市税条例等中一部改正についてほか
- 令和5年度補正予算(6件)
一般会計(1件)、特別会計(3件)、企業会計(2件)
- 事件決議案(10件)
スポーツ都市宣言の制定についてほか

「上田市つむぎの家」の移転
「上田市つむぎの家」は、重度の知的障がいと重度の肢体不自由が重複した重症心身障がい児者が日中安心して過ごすための公の通所施設ですが、建築から43年が経過し、老朽化が深刻となっております。また、増加している医療的ケア児などの支援施設も不足しております。障がいのある方の生活の場の拡大および家族の負担軽減など、安心で切れ目のない支援が地方公共団体の責務となっている現在、「上田市つむぎの家」のあり方が大きな課題となっております。

西内保育園・西内子育て支援センターの廃止
丸子地域の西内保育園におきましては、昭和30年度の開園以来、地域の皆さまのご協力のもと、長きに渡って運営してまいりましたが、少子化に伴う園児数の減少をはじめ、地元の西内・平井地域内の児童の状況や、他園への入園などによる影響もあり、今後も保育園認可の際の最小定員である20人を満たすことは厳しい状況が見込まれております。こうしたことから、令和6年3月末で西内保育園を廃止し、併せて、併設している西内子育て支援セ

「ともに支え合い健やかに暮らせるまちづくり」および「共生社会の実現を目指す障がい者支援の充実」に向けて取り組みでまいります

令和5年12月市議会定例会 市長提案説明(要旨)

☎ 行政管理局 23・5163

「ゼロカーボンシティ」の実現に向けた取組
国が進める「脱炭素先行地域」につきましては、第4回目の公募において8月28日に計画提案を行い、11月7日に環境省から当市の提案が選定された旨が発表されました。今回の公募では、全国の62自治体から54件の応募があり、上田市を含む12件が選定されております。提案の概要は、「ローカル鉄道と市民がともに支え合う『ゼロカーボン×交通まちづくり』」をテーマに、上田電鉄別所線沿線において脱炭素化を中心とした取組を展開し、「別所線の維持活性化」と「沿線住民の暮らしの向上」を実現する「公共交通を軸とした持続可能なまちづくり」の全国に向けた先行的モデルを目指すという内容であります。この取組を



また、学校給食の食育センターとして、実際に調理している様子を見ることが出来る見学窓や、栄養、郷土食などについて学ぶ展示スペースを設けることで、より一層の食育の推進を図り、引き続き、子どもたちにとって安全・安心でおいしい学校給食を安定的に提供してまいります。

「スポーツ都市宣言」の制定
人生100年時代を健康でより良く生きるために、スポーツの果たす役割は今ますます重要になると考えております。市民のだれもがいつでもスポーツに親しむことができ「生涯スポーツ社会」の実現に向けた取組を一層進めるため、私の公約であるスポーツ都市を宣言することとし、今定例会に提案いたしました。宣言文は、有識者の皆さま10名からなる「スポーツ推進審議会」においてご審議をいただき、市民の誰もが享受でき、分かりやすいものとしたしました。

提案説明はインターネットで動画・全文をご覧いただけます

